



小樽商科学
大 学

学園たより



● CONTENTS ●

新任教員のご紹介.....	1
小樽商科大学緑丘奨励金授与式.....	2
佐野力海外留学奨励金授与式.....	2
公益社団法人 緑丘会の紹介.....	3
キャリア支援センター 開催イベント/保護者連絡会...	4

ピアサポート活動実施中!.....	5
本気プロ『市立小樽図書館と連携したコンテンツツーリズムの推進』	6
小樽笑店 夜桜ライトアップ.....	6
アルコールから身を守るために.....	7
商大くんがいく! ブログ学生スタッフ.....	7

新任教員のご紹介

①出身地 ②研究分野 ③担当授業科目
④趣味 ⑤商大に着任しての感想 ⑥商大生に期待すること



平成30年度4月から5月までに小樽商科大学に着任された、8名の教員の方々を紹介するよ！
みんな、先生方の名前と顔を覚えてね！



商学部一般教育系 ^{ア タク キミ ヒト} 安宅 仁人 准教授

①北海道北広島市 ②最近は、教育行政学の視点から教育と福祉分野の連携に焦点を当てた研究をしています。
③教育学 ④強いて言うならばDIY(日曜大工)でしょうか。 ⑤自由な校風と、素直な学生さんが多いと感じました。 ⑥卒業後に「北に一星あり」の精神を発揮していただくことを願っています。



商学部商学科 ^{オウ リョク ユウ} 王 力勇 准教授

①中国遼寧省 ②グローバル・マーケティング、観光マーケティング ③商学科目 ④映画鑑賞。また、2年前からスキーし始めました。まだ初級レベルですが、楽しいです。 ⑤母校に戻ることに感動しております。馴染み深い環境のなかで、落ち着いて教育・研究に集中したいです。 ⑥残った短い学生生活で悔いのないよう、目標を持ってたくさんのごことに取り組んで欲しいです。



商学部一般教育系 ^{カタ ヤマ ノボル} 片山 昇 准教授

①岡山県 ②生態学 ③生物学 ④温泉巡り、サッカー観戦 ⑤落ち着いた雰囲気の良い大学と思いました。実験室が広くて恒温実験機もあつたりするので、いろいろな実験ができそうです！ ⑥生物学と経済学とは古くから交流して発展してきました。経済を理解する上でも、生物学の知識は役立つはずですので、生物学に興味を持ってもらえればと思います。



商学部社会情報学科 ^{カタ オカ シュン} 片岡 駿 准教授

①愛知県名古屋市 ②確率的情報処理 ③社会情報学科目 ④ベースギター、映画鑑賞、プログラミング ⑤大学生活を楽しんでいる学生がとても多いと感じました。高学年でも大学生らしい学生が多く、バランスのいい大学生活を送っている人が多いと感じています。 ⑥大学時代は様々なことに挑戦できる時間・環境が十分にある人生でも重要な時期であり、この時期に身につけたスキルが今後の人生で役に立つことは意外に多いです。この機会に様々なことにチャレンジしてみてください。



グローバル戦略推進センター ^{タ ジマ タカ ヒロ} 田島 貴裕 准教授

①北海道苫小牧市(生まれも育ちも苫小牧です) ②教育工学(特に遠隔教育、教育評価、経済性など) ③基礎ゼミナール、総合科目Ⅱ(社会調査法)、総合科目Ⅱ(キャリア教育) ④特に無いのですが、TVドラマやTVゲームなど、TVは好きです。 ⑤修士課程、博士後期課程は商大でしたので、知り合いの教職員の方が多く懐かしいです(地獄坂も)。 ⑥大学での学びは、講義を履修することだけではありません。アットホームな大学の特性を活かして、他学科や他のサークルメンバー、教職員、OB/OGなど様々な人たちと交流し、新たな知見を得たり、見識を広めてください。



商学部一般教育系 ^{ダイ ゴ リュウ マ} 醍醐 龍馬 准教授

①大阪府 ②日本政治外交史、日露関係史 ③歴史学Ⅰ、歴史学Ⅱ、小樽学、基礎ゼミナール ④旅行 ⑤本学では、所々に明治以来の長い歴史と伝統を感じます。また、地域性の高い科目が豊富に開講されていることなどから、小樽の町との交流の深さを実感しています。 ⑥卒業するまでの間に、小樽でしかできない貴重な体験を沢山して欲しいです。



商学部社会情報学科 ^{ミ ウラ カツ ノリ} 三浦 克宜 准教授

①北海道札幌市 ②専門分野がクラウドコンピューティングとプログラム合成なので、趣味で仮想化基盤の構築やプログラミングなどを行っています。 ③社会情報学科目 ④勤務して3ヶ月が経ち、高台にあるからなのか町の雑音のない静かな大学だなあと感じています。 ⑤クラウドコンピューティングは、今後、インターネットのように当たり前の技術になると思いますので、ご興味がありましたら居室まで遊びに来てください。



商学部企業法学科 ^{タカ ハシ シュウ ジ} 高橋 周史 准教授

①北海道札幌市 ②会社法 ③企業法学科目 ④読書、音楽鑑賞 ⑤商法の授業とゼミを通して学生の皆さんの様子を見てみると、授業の出席率が高く、まじめに勉強する方が多いと感じています。 ⑥授業やゼミで得た知識を、資格試験やサークル活動など様々な場面で活用する機会を考えてほしいと思っています。

平成30年度 小樽商科大学緑丘奨励金授与式を挙行

平成30年6月18日（月）、本学第一会議室において緑丘奨励金授与式が挙行されました。

緑丘奨励金は、本学の教育・研究活動にさまざまなご支援をいただいている公益社団法人小樽商科大学後援会からの助成により、前年度に優秀な学業成績を修めた学生18名に給付されるもので、学部は2・3・4年次生（各5名）、大学院博士前期課程及びアントレプレナーシップ専攻は2年次生（各1名）、大学院博士後期課程は3年次生（1名）に給付されます。今年度においては、大学院博士後期課程に該当者がおらず、17名に給付しました。



授与式には公益社団法人緑丘会副理事長である福田恭一様にご出席いただき、和田学長から学生に賞状と奨励金が授与された後、和田学長及び福田様からお祝いの言葉と、社会に出てからも学び続けることの大切さについてお話があり、今後ますます活躍して欲しいとの期待の言葉が贈られました。

佐野力海外留学奨励金授与式を挙行

平成30年7月19日、本学の大学会館多目的ホールにおいて、佐野力海外留学奨励金授与式が執り行われました。佐野力海外留学奨励金は、本学におけるグローバル教育の推進を目的として、海外留学のために必要な経費を給付するものとして、本学OBである元日本オラクル会長・佐野力氏のご寄附を基に、平成27年度に創設されたものです。

今回給付を受けることとなったのは、学部専門共通科目「アジア・オセアニア事情」のオタゴ大学ブリッジプログラムの参加者15名及びマラヤ大学ブリッジプログラムへの参加者15名です。参加者はそれぞれ夏季休業期間中、ニュージーランドのオタゴ大学、またはマレーシアのマラヤ大学において、3週間の語学研修に参加します。



授与式では、学長から、若いうちに海外で異文化に触れることで、以降の学生生活を送るうえでの自信を身につけ、今後商大を代表するような学生になってほしいとの激励と、海外においては安全・健康に十分留意し、自分の身は自分で守るという危機管理意識を忘れないようにとの挨拶がなされた後、奨励金の目録が各プログラムの代表学生に手渡されました。

公益社団法人 緑丘会の紹介

公益社団法人 緑丘会 事務局長
平野 光彦 (昭和 45 年卒業)



学生の皆さん、こんにちは。今回も小樽商科大学同窓会「緑丘会」のご紹介をさせていただきます。

既にエバーグリーン講座のオリエンテーションその他でご存じの方や「緑丘会って何だ」と思う新入生の皆さんもいらっしゃるでしょう。

「緑丘会」とは小樽商科大学卒業の同窓生で組織されておりますが、学生の大半の方は既に緑丘会の会員（賛助会員）です。我々の取り組みで最も大事にしているのは大学及び学生への支援です。

具体的には三つの活動を行っております。一つ目は就職支援、二つ目は資金援助、三つ目は OB・OG による講座の提供です。

一つ目の学生への就職支援としては、260社以上の企業を大学にお招きして行われる企業説明会や東京での就活体験会を学生支援課と協力して実施しております。また、学内に就職支援室を設置し、就職に関する相談をお受けしております。更には、就職ガイドを目的に「社会人基礎力白書」の作成も行っております。



二つ目の資金援助としては TOEIC、IP テストの受験費用、就活の資金貸与などを行っております。また、優秀な学生を対象とした奨励金の授与、留学生への奨学金授与などです。後援会と併せて年間2,000万円以上の助成を大学にさせていただいております。

三つ目は30年以上続いているエバーグリーン講座の実施とグローバルマネジメント副専攻プログラムへの講師派遣です。

その他、ご自宅に郵送される会報「緑丘」の発行があります。この会報には「緑丘 U-30」という若手 OB・OG や学生が執筆するコーナーがあります。是非、皆さんもご寄稿されては如何でしょうか？

また、今年の7月からホームページをリニューアルしましたので、こちらもご覧下さい。

さて、来年ご卒業される皆さんにお知らせします。2年前から緑丘会の主催で、学位記授与式終了後、学外で祝賀会を実施しております。卒業生、教職員、OB・OG と絆を深める会ですので、是非今からご予約下さい。

ここまでが、皆さんが在学中に緑丘会と関わる事ですが、皆さんが卒業されてからは、同窓生同士の交流も非常に重要と考えており、北海道、東北、東京、名古屋、大阪を含めて全国に23の支部を設置し活潑な活動を行っております。各支部では講演会、芋煮会、バーベキュー大会、クリスマス会、女子会など各種イベントで皆さんをお迎えし、会員の研鑽・親睦を図っております。

特に昨年から東京にて島崎理事長が塾長となり、平成二桁卒業の若手を対象とした「緑丘ビジネス塾」を開講しました。毎回各界で活躍されている先輩二名を講師とし、講義やディスカッションを通して現役生活での課題点の対処法などを講師の経験に基づいて解き明かしてくれます。

また、昨年度から学生代表や留学生の方との意見交換会を実施しており、少しでも学生の皆さんの意向に沿った同窓会にして行きたいと思っております。「小なれど絆が強い同窓会」です。

就活などで東京に来られる際には、日本一高い（ところにある）サンシャインビルの緑丘会館にお越し下さい。スタッフ一同お待ちしております。



キャリア支援センター開催イベント

30年10月～31年3月開催分

キャリア支援センターでは、インターンシップ及び就職活動支援を推進しています。特に就職活動支援では学生のみ皆さんの就職活動がスムーズに進むように様々な就職活動支援のガイダンス・セミナーを開催し、就職活動本番へ向けての準備をお手伝いしています。就職活動の準備やインターンシップの参加準備にも役立つ内容となっておりますので、学年を問わず参加可能です。ぜひ積極的に参加してください。

月日	事項	時間/会場
3	第2回就職ガイダンス	4 講目 160CL 講義室
10	留学生対象就職ガイダンス	4 講目 212 講義室
16	1・2年生対象公務員ガイダンス (導入編)	昼休み 274 講義室
10	緑丘企画講座①「自己分析・ES対策講座」	4 講目 160CL 講義室
17	1・2年生対象公務員ガイダンス (導入編)	昼休み 274 講義室
24	緑丘企画講座②「筆記試験対策」	4 講目 情報処理 C
	1・2年生対象公務員ガイダンス (詳細編)	3 講目 370 講義室
6	公務員座談会	昼休み 大学会館
7	公務員座談会	昼休み 大学会館
11	緑丘企画講座③「業界研究・会社研究」	4 講目 160CL 講義室
14	業界研究セミナー① (金融業界)	4 講目 160CL 講義室
21	業界研究セミナー② (地域創生)	4 講目 160CL 講義室
28	業界研究セミナー③ (食に関わる企業)	4 講目 160CL 講義室

月日	事項	時間/会場
5	緑丘企画講座④「ワークルールセミナー」	4・5 講目 160CL 講義室
12	業界研究セミナー④ (インフラ業界)	4 講目 160CL 講義室
9	緑丘企画講座⑤「面接対策講座」	4 講目 160CL 講義室
1	公務員模試	4 講目 211 講義室
16	緑丘企画講座⑥「就活直前対策講座他」	昼休み 160CL 講義室
3	キャリア形成支援のための緑丘企業等セミナー (学内合同企業説明会) 開始日	3号館

スケジュールは諸事情により、開催日、開催場所及び内容が変更になる場合があります。最新の情報は、キャリア支援センターの電子掲示板・ホームページにて随時お知らせしますので、確認願います。



PICK UP!

緑丘企画講座

就活支援のために開催しています。講座の内容は、企業研究・業界研究講座、自己分析・ES対策講座、面接対策講座等があります。

業界研究セミナー

同一業界から3社のパネラーをお招きして開催しています。今年度は金融業界・地域創生・食に関わる企業・インフラ業界の4つのテーマで開催します。

公務員関係

公務員ガイダンスでは公務員試験の種類・試験制度・勉強内容・試験スケジュール等のお話が聞けます。公務員座談会では試験に合格した先輩達の体験談を聞くことができます。

緑丘企業等セミナー

学内で開催する合同企業説明会です。商大生の採用に積極的な企業が全国から集まります。内容は1企業につき1講義室で開催する個別セミナーと立食形式の情報交換会があります。

平成30年度保護者連絡会のご案内 (10月27日開催)

本学では、大学と学生保護者との連携を築くことを目的として、保護者連絡会を毎年開催します。

今年度は10月27日(土)13時より開催いたします。

1・3年次生の保護者の皆様を対象に、本学の就職事情を中心に情報提供するとともに、個別相談を行う予定です。

ご多忙の折とは存じますが、何卒、ご出席賜りますようよろしくお願い申し上げます。

開催概要

- 開催日:平成30年10月27日(土)
- 開催場所:小樽商科大学(小樽市緑3丁目5番21号)
- 参加対象:1・3年次生の保護者

※開催時間、プログラム、申込方法等につきましては、8月にお送りしました御案内もしくは本学ホームページをご覧ください。



▲平成29年度保護者連絡会より

ピアサポート 活動実施中！

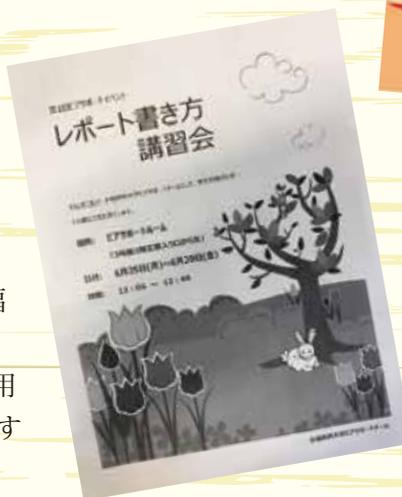
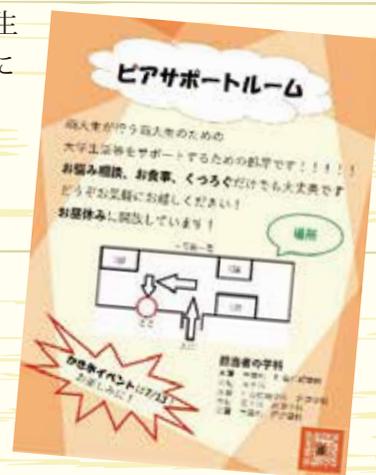


ピアサポートとは、学生によって行われる学生への支援のことです。学生が学生の相談に乗るため、心理的な壁のない近い距離で向き合えると考えられ、教職員には相談しにくいことも気楽に話し合えるといったメリットが期待されるものです。

本学のピアサポートは、現在心理学ゼミの活動の一環として行われておりますが、今年度からはゼミ生以外のピアサポーターも募集して、一緒にピアサポートを行っていかうと考えております。ピアサポートやカウンセリングに興味がある方はぜひご連絡をください。

今年からピアサポートルームが3号館1階に設置され、ピアサポート活動を行う場所として活用しています。ピアサポートルームでは一般の学生にとって利用しやすい雰囲気づくりのために、様々なイベントを実施しています。イベントの内容としては、レポートの書き方講習会などの勉強に関わるものから、かき氷パーティなどの楽しいものまで幅広く行っています。

お悩み相談から、勉強や食事の場所としての活用まで、様々な利用ができる場所として開放していますので、どなたでもぜひご利用ください。



H30年5月、北星学園大学で行われた北海道ピアサポートコンソーシアムへ参加しました。このコンソーシアムは、北海道のピア・サポートに取り組んでいる大学が集まり、共通する課題解決などに取り組むものです。

コンソーシアムでは4つの大学が集まり、交流やグループワークを行いました。グループワークでは自分たちのピアサポート活動における課題を見つめ直すことや、他大学から客観的な視点から自分たちの課題を探す等、今後のコンソーシアムへの課題及びその解決策を話し合いました。

本気 プロ

『市立小樽図書館と連携した コンテンツツーリズムの推進』

「本気プロ」とは、小樽商科大学の正課科目であり、「商大生が小樽の活性化を本気で考えるプロジェクト」の略称です。学生が自ら考え地域と協働して、小樽の活性化を目指し取り組む約6ヵ月間のプロジェクトです。私たちは昨年7月から活動を開始し、「市立小樽図書館と連携したコンテンツツーリズムの推進」チームに所属しました。小樽の架空のベーカリーショップを舞台にした漫画『聖樹のパン』の認知度向上を目指して活動してきました。12月には、図書館とコラボし、「聖樹のパン特別企画展」を開催。3月に活動の集大成として『小樽と聖樹のパン』という冊子を製作しました。地域のパン屋さん、小樽出身の原作者山花典之さんをはじめ、たくさんの方にご協力をいただいております。この冊子は、小樽の飲食店や小中学校などの店舗や施設に置かせていただいております。みなさん冊子を見かけた時にはぜひお手にとってご覧ください。



小樽笑店主催

夜桜ライトアップ

小樽笑店は5月8日9日に夜桜ライトアップイベント「花天月地～二日限りの和桜～」を開催しました。

本イベントは、学生の課外活動を支援するための「グリーンヒルプロジェクト」の一環として行われました。

桜の開花状況を予測しながらイベント日程を決めたり、当日の桜のライトアップの準備が大変でしたが、たくさんの方が嬉しそうに写真を撮っているのを見たときに、楽しんでくれているととてもやりがいを感じました。

夜桜ライトアップは、商大の桜がきれいだといいことをたくさんの方に知ってもらえるいい機会になると思いますので、これからもがんばっていきましょう。来年もお楽しみにしてください。





アルコールから身を守るために

アルコールは取り扱いを間違えると命に危険が及ぶ薬物です。ルールを守ってアルコールの害から身を守りましょう。

してはいけない3つのこと

未成年者飲酒

20歳未満の飲酒は厳禁です。勧めてはいけませんし、飲もうとしていたら止めなければなりません。

飲酒運転

自動車だけでなく自転車も原付も飲んだら運転は厳禁です。

アルコールハラスメント

飲酒の強要、イッキ飲ませ、意図的な酔いつぶし、飲めない人への配慮を欠くこと、酔ったうえで迷惑行為—これらは全てアルコールハラスメントです。しているのを見たらやめさせましょう。

アルコールについて誤解していませんか？

適量飲酒は体がいい

大学生には当てはまりません。若年者は飲酒量に比例して直線的に死亡率が上がることが報告されています¹。適度な飲酒をする人の方が死亡率が低いという結果は40歳以上の人の調査データによるものです。大学生にとっては飲酒量は少ない方が害が少なく、飲まないことが最も安全であることを知っておきましょう。

たまにしか飲まないから大丈夫

そのたまに飲むときに大量に飲んでいませんか？商大生は「毎日飲む」人は少ないようですが、「時々」あるいは「コンパ等の時だけ飲む」人の半数以上が「足元がふらつくほど」以上の大量の飲酒を経験しています²。短時間での多量飲酒はビンジ飲酒と呼ばれていますが、日本の大学生で年1回以上ビンジ飲酒を経験した学生はアルコールによるケガが25.6倍も増加することが報告されました³。ビンジ飲酒は急性アルコール中毒、ケガ、けんか、犯罪などを引き起こしますし、将来の過剰な習慣飲酒にもつながります。

飲酒量をコントロールしましょう

コンパ等の際には「アルコールを飲まない」、という選択肢もあります。飲酒する際は大声でがなりたてる、怒りっぽくなる、立てばふらつくなどの症状にならない程度に抑えておきましょう。

参考文献 1 Andresson S, et al. Alcohol and mortality among young men: longitudinal study of Swedish conscripts. BMJ296, 1021-1025, 1988
2 小樽商科大学. 学生生活に関する調査報告書平成28年度, 2017
3 Yoshimoto H, et al. Association between Excessive Alcohol Use and Alcohol-Related Injuries in College Students: A Multi-Center Cross-Sectional Study in Japan. Tohoku J Exp Med242, 157-163, 2017

商大くんがいく！ ブログ学生スタッフ

こんにちは、商大くんがいくブログ学生スタッフです！今回は同じくブログ学生スタッフで、留学生の朴さんに大學生活についてインタビューをしました！



①自己紹介をお願いします！

こんにちは！小樽商科大学企業法学科2年生の朴東勲です。韓国からの留学生です。所属しているサークルは Be-pal と国際交流サークル、合宿サークル、そしてブログ学生スタッフに入っています。

②出身はどこですか？また、どのような場所ですか？

出身は韓国の首都ソウルです！ソウルはハンカンという大きな川が横切っているのですが、夏になると川沿いの公園やキャンプ場にたくさんの人が集まって、涼しい風に当たりながら遊びます。また、キョンボクンやトンデムンなどの歴史的な建物と、現代的な建物が共存している綺麗な街です。



③韓国のオススメスポットを教えてください！

私のオススメは釜山です。日本に例えると大阪のようなところで、標準語とは違う魅力のある方言があり、海に接しているので韓国で一番きれいなビーチがあります。また、食べ物がとても美味しく、国際市場やチャガルチ市場といった市場で、クッパやホットック、ミルジョン等のいろんなものを食べることが



出来ます。是非旅行で行ってみてください！



④なぜ小樽商科大学に入ろうと思ったのですか？

ワーキングホリデーというビザで5年前に1年間、北海道に住んだことがあります。その1年間で北海道の美しさにハマリ、北海道にもっと長く住みたい思いはじめました。小樽商科大学は商業に100年を越える長い歴史

を持つ大学なので、私が興味を持つマーケティングを学ぶことが出来ると思い、小樽商科大学に入りました。

⑤どんな大學生生活を過ごしていますか？

楽しく過ごしています。(笑) 暮らしの面では夏でも涼しくてとても過ごしやすいし、冬に雪が降るのもきれいで好きです。楽しかったことはたくさんありましたが、中でも特に楽しかったのは緑丘祭です。所属しているサークルで店を出して、友達と一緒に食べ物を売ったり、他の店の食べ物も楽しむことができたり、さらにいろんなイベントもあってとても楽しかったです！



朴さん、ありがとうございました！ブログ学生スタッフには留学生もたくさんメンバーに入ってくれています。二年生以上のスタッフも募集中ですので、興味のある方は是非右のアドレスにご連絡ください！ shoudaikun@office.otaru-uc.ac.jp

編集後記

学園だよりは、毎号、教職員および学生の皆様の協力を得て作成しています。今回も、多くの方にご協力いただき、本当にありがとうございました。今後も、商大生の活動・学生生活などさまざまな情報を発信していきたいと思っています。これからもどうぞよろしく願いします。(学生支援課)

小樽商大の新鮮な情報を毎日発信！

ブログ「商大くんがいく！」



商大若手職員と学生がタッグを組んで作っている「商大くんがいく」ブログでは、商大生の活躍はもちろん、学内のさまざまな旬のトピックスがご覧になれます。
<http://www.otaru-uc.ac.jp/shoudai-kun/>